

よ 読んでみよう 認知症のおはなし

のう からだ びょうき げんいん きおくりよく はんだんりよく ていか
脳や体の病気が原因で、記憶力や判断力などが低下する“認知症”。

まわりで困っている人がいたら何ができるかな？

いっしょに考えてみよう。



『ぼくのおじいちゃん』

マルタ・アルテス／さく よしい かずみ／やく
BL出版 E4アル



えほん

ぼくのおじいちゃんは、だんだんとしをとってきた。ひとりしていると、ときどきさみしくなっちゃったり、ぼくのことをわからなくなっちゃったりするみたい。

そんなときがぼくの出番！

『赤ちゃん キューちゃん』

あか
藤川幸之助／さく 宮本ジジ／え
クリエイツかもがわ E3ミヤ



えほん

おばあちゃんが大切にしているのは、セルロイド人形のキューちゃん。

おばあちゃんにとっていちばん楽しかったのは、子育てしていたわかいころだったんだけ。

えほん

『おばあちゃんのおうち』

はせがわさとみ／さく・え
学研プラス E3ハセ



おばあちゃんとわたしはだれよりなかよし。ある日、おばあちゃんのつくったクッキーがなんだかおかしい味。作りかたまちがえちゃたのかな。べつの日には、買ったものをわすれてかえてきた。

どうしちゃったんだろう、おばあちゃん。



えほん

『おばあちゃん、ぼくにできることある？』

ジェシカ・シエパード／さく
おびかゆうこ／やく 偕成社 E4シエ



ぼくには、せかいいちすてきなおばあちゃんがいる。ぼく、おばあちゃんのことだいすきなんだ。でもこのごろ、おばあちゃんはいろんなことをわすれちゃうみたい。だから、おとしよりのためのとくべつなおうちにひっこすことになったんだ。あたらしいおうちはどんなところかな？

『ピンクのチビチョコク』

新藤 悦子／作 西巻 茅子／絵
童心社 931シン

よみもの



ユウはチーばあばといっしょにチョコクでおえかきするのが大^{だい}すき。だけど、チーばあばはすこしずついろんなことをわすれてしまうにびょうきになって、げんきがない。

どうしたらわらってもらえるのかな？ばあばのたからものの「チビチョコク」にきいてみた。



しらべもの

『学校の保健室2 おばあちゃんが認知症になっちゃった！』

宇津木 聡史／文 河村 誠／絵
星の環会 49



おばあちゃんの様子がおかしいと悩^{なや}んでいる真菜。クラスの子に相談^{そうだん}すると、その子のおじいちゃんも同じ^{おな}みたい。もしかして「ニンチショー」かも？保健室^いに行^いって、きいてみることに。

保健室の秘密^{ひみつ}の機械^{きかい}で、おばあちゃんたちの頭^{あたま}の中^{なか}を見てみると…。

もっと読んでみよう！認知症のおはなし



えほん

『とんでいったふうせんは』

ジェシー・オリベロス／文 ダナ・ウルエコッテ／絵 絵本塾出版

えほん

『あおいアヒル』

リア／さく 前田 まゆみ／やく 主婦の友社

えほん

『ばあばは、だいじょうぶ』

楠 章子／作 いい つとむ／絵 童心社

えほん

『ラプリー・オールドライオン おじいちゃん、わすれないよ』

ジュリア・ジャーマン／さく スーザン・バーレイ／え フレーベル館

よみもの

『ぼくはおじいちゃんのおにいちゃん』

堀 直子／作 田中 六大／絵 ポプラ社

よみもの

『バアちゃんと、とびっきりの三日間』

三輪 裕子／作 あかね書房

しらべもの

『おばあちゃん、おじいちゃんを知る本 2』

江頭 恵子／文 大月書店

しらべもの

『マンガニンチショー大使れも参上！知ってる？認知症』

高橋 由為子／作・マンガ 菊地 蔵乃介／解説・監修 子どもの未来社

【発行】にのみやしどくしょんこうか ちゅうおうとしょかん だんわばんごう
西宮市読書振興課(中央図書館) 電話番号0798-33-0189